



# 元気いっぱい

令和3年11月26日 文責 校長 山本 直樹 No.15

## 芸術鑑賞 人形劇「あらしのよるに」

5日(金)5,6時間目に芸術鑑賞で人形劇「あらしのよるに」がありました。劇団の皆さんに午前中から体育館で準備を進めていただき、短時間で前面に立派なセットを組んでもらいました。

この話はヤギのメイとオオカミのガブが偶然の出会いから心通わせる友情の物語です。オープニングは6年生がオオカミ役とヤギ役に別れて盛り上げてくれました。劇団の皆さんの迫力ある声や人形を上手に操った表現力、演出に終始魅了されました。

昨年から今年の夏までは予定された公演は新型コロナウイルスの影響でキャンセルが多かったとのことでした。芸術の秋、有意義なひとときを過ごすことができました。



## 歯科指導がありました。歯を大切に…

11月8日は「いいはの日」。先日、全学年で養護教諭による歯科指導がありました。おやつのとりの方や清涼飲料水に含まれる砂糖の量などを正しく知り、日頃の食生活を振り返るよい機会になりました。また、よく噛んで食べることの大切さも理解できました。

1学期の歯科検診から虫歯の治療をお願いしています。今のところ7割の子が治療済みです。そのままにしていると悪くなるばかりですので早めに治療を済ませるようにしてください。よろしくお願いします。



## 本立堂から百五十年

本立堂がスタートした時は16人でした。学校沿革史を見てもと中途途切れていますが明治の後半は200人~400人と児童数、生徒数が増えていきます。大正の初め、今の土地に学校が建てられたときは全校生徒545人でした。昭和16年大川国民学校となった時期から1000人を超えます。この時期は立川地区で炭鉱が栄えていた頃で、立川や筒江に分校がありました。多いときには1500人を超えましたが、炭鉱の閉山とともに児童数は徐々に減っています。それでも平成元年には300人を超えていました。

近年に限らずどこの地域でも子どもの数は減ってきているのが現状です。

150周年の記念に、全児童に横浜在住の平山良人様(駒鳴出身)から携帯用LEDライトをいただきました。また、講演いただいた毛利 東様からはキャラメルをいただきました。ありがとうございました。

